

# 気象観測のブレークスルー - GPS 掩蔽法 -

人工衛星の電波を用いて位置と時刻を正確に決めるGPS(Global Positioning System)は、カーナビゲーションシステムや携帯電話に広く用いられています。近年、このGPSを用いて大気の状態を非常に詳細に測る技術が開発されました。この斬新かつ画期的な気象観測法はGPS(電波)掩蔽法<sup>えんぱい</sup>と呼ばれ、今後の大気現象解明の科学利用や、天気予報の精度向上に広く大きく貢献することが期待されています。今回の公開気象講座では、このGPS掩蔽法の基本原理と国内外の研究動向、水蒸気プロファイルの推定方法、GPS掩蔽データを用いた天気予報精度向上の試みについて話題提供いたします。

日時：2008年8月25日(月) 13:00～16:00 (開場12:30)  
場所：名古屋能楽堂 会議室

## プログラム

1. 開会の辞 13:00～13:10  
牧原康隆 (名古屋地方気象台)
2. 「GPSで気温プロファイルを測る：GPS電波掩蔽法」 13:10～14:00  
津田敏隆 (京大生存圏研究所)
3. 「GPS掩蔽データからの気象情報の抽出：水蒸気プロファイルの推定」  
14:00～14:50  
村山泰啓 (情報通信研究機構電磁波計測研究センター)
- 休憩 14:50～15:00
4. 「天気予報精度向上に向けたGPS掩蔽データの利用」 15:00～15:50  
小司禎教 (気象庁気象研究所)

申し込み方法：直接会場にお越し下さい。  
定員：100名  
受講料：500円 (テキスト代込み)  
主催：日本気象学会中部支部  
後援：名古屋地方気象台・日本気象協会  
問い合わせ先：名古屋市千種区日和町2-18  
名古屋地方気象台内  
日本気象学会中部支部  
公開気象講座事務局  
電話：052-751-5124



- ・ 地下鉄鶴舞線「浅間町」下車1出口 徒歩10分
- ・ 地下鉄名城線「市役所」下車7出口 徒歩12分
- ・ 市バス栄13系統(栄～安井町西)「名古屋城正門前」下車すぐ  
(能楽堂の駐車場は使用できません。公共交通機関をご使用下さい)